

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 4年 6月 17日

熊本市長 殿

提出者

住 所 熊本市中央区九品寺1-2-11

氏 名 西日本電信電話株式会社

熊本支店長 朝倉 順治

電話番号 096-272-9070

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	西日本電信電話株式会社 熊本支店
事業場の所在地	熊本市中央区九品寺1-2-11
計画期間	2022年4月1日 ~ 2023年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

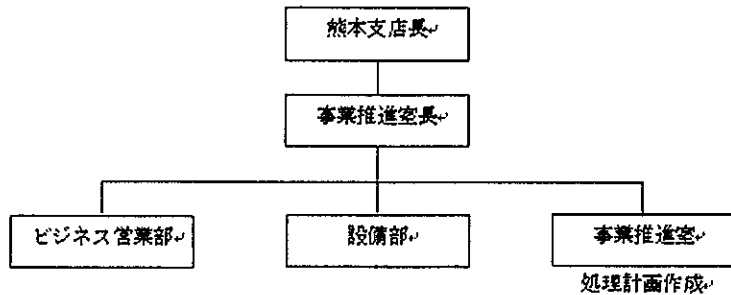
① 事業の種類	通信業
② 事業の規模	西日本電信電話株式会社 営業収益15,135億円
③ 従業員数	西日本電信電話株式会社 1,500人 (熊本支店 8人)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	「別紙1のとおり」

（日本産業規格 A列4番）



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり
	排出量	1,209 t
	(これまでに実施した取組) ・電気通信設備：クローズドループリサイクル、オープンリサイクルを推進し最終処分場への排出抑制 ・お客様情報機器：回収⇒清掃・補修・部品取替⇒再度梱包を行い再利用し、廃棄物の削減 ・オフィス廃棄物：什器類及びPCの再利用 ・蓄電池の産業廃棄物：中古売却	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり
	排出量	1,139 t
	(今後実施する予定の取組) ・電気通信設備：クローズドループリサイクル、オープンリサイクルを推進し最終処分場への排出抑制 ・お客様情報機器：回収⇒清掃・補修・部品取替⇒再度梱包を行い再利用し、廃棄物の削減を推進 ・オフィス廃棄物：什器類及びPCの再利用の推進 ・蓄電池の産業廃棄物（特別）：中古売却	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃プラスチック ケーブル分別⇒架空ケーブル、地下ケーブル、光ケーブル 廃プラスチック分別⇒端子函、支線ガード等
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃プラスチック ケーブル分別⇒架空ケーブル、地下ケーブル、光ケーブル 廃プラスチック分別⇒端子函、支線ガード等

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（2021年度）実績】		「実績なし」
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		「計画なし」
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（2021年度）実績】		「実績なし」
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		「計画なし」
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（2021年度）実績】		「実績なし」
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		「計画なし」
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量	1,208 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	129 t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,079 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
処理業者の資格有無、処理能力、実績等を確認し、処理業者と適正な委託契約を締結するとともに、処理会社への現場調査を実施し、適正処理の推進を実施			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量	1,139 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	140 t	t
	再生利用業者への処理委託量	999 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
(今後実施する予定の取組) 処理業者の資格有無、処理能力、実績等を確認し、処理業者と適正な委託契約を締結するとともに、処理会社への現場調査を実施し、適正処理の推進を図る			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1

当該事業場において現に行っている事業に関する事項
 ④産業廃棄物の一連の処理の工程

法的分類	主な廃棄物名	処理区分	中間処理形態	
金属くず	交換機、鋼管柱等	委託	解体・分別	➤ 基盤類（貴金属等） → 金属商等 → 金属 → 製鉄所等 ➤ プラスチック類 → 再生処理会社 ➤ 最終処分場（埋立）
がれき類	コンクリート電柱	委託	粉砕	➤ 鉄筋 → 鉄として再利用 ➤ 粉砕コンクリート → （製鉄所等へ売却） → ・路盤材として再利用 ・コンクリート二次製品利用
廃プラスチック	電話機等	委託	解体・分別	➤ 金属 → 鉄として再利用 ➤ プラスチック類 → 再生処理会社 ➤ 最終処分場（埋立）
廃プラスチック	パソコン類	委託	解体・分別	→ プリント基盤 → 再生処理会社 → ブラウン管 → 再生処理会社 → プラスチック類 → 再生処理会社 ➤ 最終処分場（埋立）
廃プラスチック	光ケーブル	委託	解体・分別	➤ 金属 → プラスチック類 ➤ プラスチック類 → セメント原料 ➤ 最終処分場（埋立）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
① 現状	【前年度（2021年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属類	がれき類
	排出量	105 t	68 t	1035 t
② 計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属類	がれき類
	排出量	84 t	72 t	983 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
① 現状	【前年度（2021年度）実績】					
	産業廃棄物の種類		廃プラスチック類	金属類	がれき類	
	全処理委託量		105 t	68 t	1035 t	
		優良認定処理業者への処理委託量		6 t	60 t	63 t
		再生利用業者への処理委託量		99 t	8 t	972 t
		認定熱回収業者への処理委託量		0 t	0 t	0 t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託		0 t	0 t	0 t
	② 計画	【目標】				
産業廃棄物の種類		廃プラスチック類	金属類	がれき類		
全処理委託量		84 t	72 t	983 t		
		優良認定処理業者への処理委託量		7 t	66 t	67 t
		再生利用業者への処理委託量		77 t	6 t	916 t
		認定熱回収業者への処理委託量		0 t	0 t	0 t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託		0 t	0 t	0 t